法政大学
HOSEI University

2027年度

法政大学入学試験要項

イノベーション・マネジメント研究科
グローバルＭＢＡプログラム対象



法政大学大学院

HOSEI University Graduate Schools

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

情報化とグローバル化が進む今日の社会では、経営とＩＴなどの複合的な視野を持ち、常に新しいことに挑戦する個人や組織が強く求められている。そこで必要とされているのは、「ビジネス・イノベーションを起こす人材」である。

なお、我々が考えるビジネス・イノベーションは新しいビジネスを立ち上げるだけではなく、既存ビジネスの革新や組織内の改革など、どんなビジネスシーンにもイノベーションを起こせる力が必要と考えている。

これらの視点から、本専攻では、これらビジネス・イノベーションの担い手を育てるべく、社会の課題解決への興味と情熱をもった実務経験のある社会人を受け入れることをアドミッション・ポリシーとしている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成、実施方針）

本研究科では、基礎から専門・応用に至る科目を体系的に配置し、経営管理修士（専門職）に相応しい知識と実践的能力の育成を目指す。

なお、新しいビジネスを起こすためには、過去の事例や動向を踏まえておくこと、さらに、今、何か起きているかを把握し、意思決定に活用する力も不可欠である。これらは、「経営情報の活用力」に他ならない。本研究科では、過去のビジネス事例から知を得るための「ケースメソッド」ならびに、数値として記録される経営データを活用する「ＩＴリテラシー」を身につけるカリキュラムを展開している。

さらにこれらの学びが単なる知識に留まることなく、実践知として身につけることこそがビジネス・イノベーターになるためには不可欠であるとの理念から、プロジェクトメソッド（各自のビジネス課題について解決方法を実際に構築していくプログラム）を中心としたカリキュラムを展開している。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本研究科は社会や企業の中でイノベーションを起こしていく人材の育成を目的としている。この実現を意図したカリキュラムが編成されている。基礎科目・専門科目・応用科目から所定の単位を修得した結果イノベーティブなコンセプトの構築ができる能力にまで高められることを求める。言い換えれば企業経営における混沌とした議論や情報から「概念を抽出」し「構想を形成」し「計画を立案・構築」する能力であり、これが達成されたことに対して経営管理修士（専門職）の学位資格が与えられる。

項目番号	項目
DP1	社会や企業の中でイノベーションをおこしていくための経営的専門性を備えた知識を持っている
DP2	企業経営における混沌とした議論や情報から「概念を抽出」する論理的な分析力を持っている
DP3	分析結果からイノベーティブなコンセプトの構築ができる「構想を形成」する構想力を持っている
DP4	経営的専門知識をベースに「計画を立案・構築」し課題を解決する実行力を持っている
DP5	経営リーダーとして事業を表現する力およびコミュニケーション能力を持っている

＜個人情報のお取扱い＞

出願により入手した個人情報については、法政大学プライバシーポリシーに基づき、個人情報の保護に関する法律等の法令を遵守し、入試業務のためのみに利用し、適切に取り扱います。

目　　次

1. 概要 1

2. 募集人員 1

3. 出願資格 1

4. 出願資格審査 2

5. 各入学試験の概要 3

6. 入学試験日程 5

7. 出願提出書類 6

8. 出願提出書類作成留意事項 6

9. 出願手続き 9

10. 受験上および修学上の配慮を必要とする場合 10

11. 複数回の受験について 10

12. 入学検定料の納入と返還 10

13. 二次選抜実施時の注意 10

14. 出願資格等の不足および選考時の不正行為が認められた場合 11

15. 一次選抜合格発表について ※【一般入試】出願者のみ 11

16. 二次選抜合格発表について 11

17. 追加合格発表について 11

18. 入学金および授業料一覧 12

19. 在留資格認定証明書大学代理申請について 12

20. お問い合わせ先 13

出願提出書類一式のダウンロードはこちらから

https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba/examination/apply/

1. 概要

（1）名　称　　法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科
（2）課　程　　グローバル MBA プログラム
（3）修業年限　1.5 年（2027 年 9 月入学）
（4）学　位　　経営管理修士（専門職）
　　Master of Business Administration（MBA）
（5）開設場所　市ヶ谷キャンパス　東京都千代田区九段北 3-3-9　新一口坂校舎
（6）実施言語　原則として全ての授業・指導等は英語で実施されます。

2. 募集人員

15 名程度

3. 出願資格

次の(1)～(2)の資格をすべて満たしていること。

（1）職歴上の資格（2027 年 9 月 1 日までに、次の a～b のいずれかを満たすこと）

a. 海外を含む民間企業や行政機関、公益法人等において、原則 3 年以上の**フルタイムでの**実務経験（**パート・アルバイトは含まない**）を有する者

b. 事前の「職歴上の出願資格審査」による合格者：本専門職大学院において、個別の出願資格審査(P.2 参照)により、原則 3 年以上の**フルタイムでの**実務経験(**パート・アルバイトは含まない**)を有する者と同等以上の実務能力があると認めた者

※フルタイムでの実務経験の代替として、後述の形態も重視します。例えば、自営業、フリーランス等の有期契約業務、家業、将来的な起業に向けた活動、非営利活動、ボランティア活動、自己啓発活動、他の形態の社会活動等です。

（2）学歴上の資格（2027 年 9 月 1 日までに、次の a～f のいずれかを満たすこと。(受験時見込みを含む)）

a. 日本または外国において 4 年制大学を卒業することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（※）

b. 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者（※）

c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者（※）

d. 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（※）

e. 文部科学大臣の指定した者（※）

f. 事前の「学歴上の出願資格審査」による合格者：本専門職大学院において、個別の出願資格審査(P.2 参照)により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者

※b. c. 学士の学位に相当する学位を授与されていない場合は該当しません。

※d-1. この資格により受験希望の場合は、出願締切日 1 か月前までにｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究科担当事務局に Email にて通知ください。

※d-2. 中国の３年制大学（専科大学・職業学院等）のみ卒業し学士学位を取得していない場合は、該当しません。

※d-3. 「その他の外国の学校」とはその教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの、又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

※d-4. 「修業年限が３年以上である課程を修了する」方法には、当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること、及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

※e. この資格により受験希望の場合は、出願締切日 1 か月前までにｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究科担当事務局に Email にて通知ください。

4. 出願資格審査

一般入試出願資格（1）－ｂ、(2）－ｆにより出願する者は、出願前に出願資格の認定を受ける必要があります。また、(2）－ｄ、 (2）－ｅによる出願の場合も、出願資格審査が必要となることがあります。

※各入試回につき１回に限り申請が可能となります。

※出願資格審査において出願資格が認められた者

・通常の出願手続きを経て、一般入試として受験することができます。
審査結果は、その内容にかかわらず、出願開始までにメールで通知いたします。

・当該年度内の出願に限り、出願資格は有効です。年度内に実施する入試に再度出願する場合は、「RESULT NOTIFICATION」の写しをご提出ください。

出願資格審査の申請手続は以下のとおりです。

以下に記載された提出書類等を作成し、受付期間内にEmailにてお送り下さい（必着）。

審査の結果はEmailで通知します。

(1) 提出書類

a. 願書（兼 出願資格審査申請書）

b. 最終学歴証明書

c. 最終学歴の成績証明書

※退学された場合は、退学した学校の成績証明書に加え、最終学歴の成績証明書もご提出ください。

d. Essay（① ②の該当するものを選択し、英語で500～1,000wordsでまとめること）

① 職歴上の資格を満たしていない（フルタイムでの実務経験が3年未満）のものについては、以下のエッセイを課します。

1) Explanation of your career so far, with the understanding that the GMBA Program values non-traditional forms of work as alternatives to regular full-time employment. These include, for example: self-employment, freelancing and contract work, family business, entrepreneurship, as well as non-profit and volunteer work, self-development endeavors and other forms of societal impact activities.

2) Reasons you think your career is equivalent to three years of job experience.

3) What are your career goals as you currently see them, and how do you feel that MBA learning in general and the HOSEI GMBA program in particular support your vision? (300 words)

※Note that the GMBA Program requires at least three years of professional work experience because it enables applicants to better understand their learning needs in support of their specific career goals. Accordingly, clearly stating what your career goals and learning needs are will help us see whether or not you have an equivalent qualification.

上記1)2)3)で示したものの証拠になる書類の提出〔例えば会社の定款、新聞雑誌やHPの記事のコピー、業績〕及び論理的にサポートするような推薦人の推薦状と名刺を提出すること

② 学歴上の資格を満たしていないものについては、以下のエッセイを課します。

1) Explanation of your career so far and the reasons you didn’t complete a degree program

or 16-year educational curriculum.

2) Reasons you think your experience is equivalent to completion of a degree program.

3) How you think the GMBA program will help you achieve your career goals?

※上記 1)2)3)で示したものの根拠となる書類も提出すること〔例えば会社の定款、新聞雑誌や HP の記事のコピー、業績〕

※第2回の出願資格審査において、第1回で不認定となった方が再度申請を行う場合は、前回の申請内容からの変更点を記載した別紙（書式不問）を審査書類と併せてご提出ください。

※① ②のエッセイをサポートする根拠書類が英語・日本語以外の場合は、英訳または日本語訳を根拠書類原本とあわせて提出してください。また、内容等に関するお問合せには一切回答しませんのでご承知おきください。

(2) 出願資格審査 提出書類受付期間

【第 1 回】2026 年 12 月 1 日（火）～12 月 15 日（火）（日本時間） ※事務局必着

【第 2 回】2027 年　3 月 5 日（金）～3 月 19 日（金）（日本時間））※事務局必着

(3) 提出方法

タイトルに「2027 年度入学試験_出願資格審査」と記載し以下の宛先に Email でお送りください。

宛先：innovation@hosei.ac.jp

5. 各入学試験の概要

本研究科では、入学試験ごとに次の方法により入学選抜を行います。

合否判定は、アドミッションポリシーに基づき、研究科査定会議において、口述試験の結果及び出願書類を総合的に評価して行います。

(1) 一般入試

■試験内容

a. **一次選抜(書類審査)**

b. **二次選抜(口述試験)**

(2) 推薦入試（指定校入試）

推薦入試の出願資格は、「3. 出願資格」に記載の職歴・学歴の資格をすべて満たした上で、法政大学が指定した教育機関に在籍する者、または当該教育機関を卒業後 6 カ月以内の者で、当該教育機関より推薦を受けた者を対象とします。

推薦入試で出願する者は、一次選抜（書類審査）が免除されます。ただし、出願資格審査において出願が認められた者については、一般入試として受験となります。

※推薦校に指定されているかどうかについては、所属する日本語学校へご確認ください。

■試験内容

b. **二次選抜(口述試験)**

(3) 試験内容

a. **一次選抜(書類審査) ※一般入試のみ**

推薦状：2 通（英語または日本語)、エッセイ：2 テーマ（英語)、英語能力の証明書を総合的に判断して、合格者を決定します。

b. **二次選抜(口述試験)**

面接は、対面またはオンライン（Zoom）形式のいずれかの形式で実施します。面接時間は 15 分間（出願資格審査を受けた方は 20 分間）です。下記の区分に基づき、出願時に提出する願書にて希望する形式を選択してください。

なお、出願後の面接形式の変更は一切受け付けられません。

対面形式　市ヶ谷キャンパス新一口坂校舎に来校してください。
日本国内在住者（必須）
日本国外在住者（希望者のみ）

オンライン（Zoom）形式　Zoomミーティングにログインしてください。
日本国外在住者

6. 入学試験日程

【第 1 回】

	日程（日時は日本時間を基準）	詳細
出願期間	2027 年 1 月 8 日（金） ～1 月 29 日（金）※事務局必着	
一次選抜 ※【一般入試】出願者のみ		書類審査
一次選抜 合格発表	2027 年 2 月 9 日（火）10:00 ※【一般入試】出願者のみ	グローバル MBA の HP で発表
二次選抜 （口述試験）	2027 年 2 月 20 日（土） 9:30～17:00（予定）	対面またはオンラインで実施
二次選抜 合格発表	2027 年 2 月 24 日（水）10:00	グローバル MBA の HP で発表
入学手続期間	2027 年 2 月 24 日（水） ～3 月 10 日（水）※事務局必着	

【第 2 回】

	日程（日時は日本時間を基準）	詳細
出願期間	2027 年 4 月 2 日（金） ～4 月 23 日（金）※事務局必着	※4/28-5/5 は事務局閉室のためお問い合わせにはお答えできかねますのでご注意願います。
一次選抜 ※【一般入試】出願者のみ		書類審査
一次選抜 合格発表	2027 年 5 月 14 日（金）10:00 ※【一般入試】出願者のみ	グローバル MBA の HP で発表
二次選抜 （口述試験）	2027 年 5 月 23 日（日） 9:30～17:00（予定）	対面またはオンラインで実施
二次選抜 合格発表	2027 年 5 月 25 日（火）10:00	グローバル MBA の HP で発表
入学手続期間	2027 年 5 月 25 日（火） ～6 月 8 日（火）※事務局必着	
【追加合格】 合格発表	2027 年 6 月 11 日（金）10:00	グローバル MBA の HP で発表 ※追加合格者がいない場合、その旨を発表します。
【追加合格】 入学手続期間	2027年6月11日（金） ～6月18日（金）※事務局必着	

7. 出願提出書類

a～l の書類を提出してください。

<u>※必ず「**8.出願書類作成留意事項**」をお読みの上、ご準備ください。</u>

a. 証明用顔写真付き願書（様式 1）
b. 卒業（見込）証明書／学位取得証明書
c. 成績証明書
d. 推薦状：2 通（英語または日本語）（様式 2）
e. エッセイ：2 テーマ（英語）（様式 3）
f. 顔写真のついた身分証明書の写し（パスポートまたは在留カード）
g. 英語能力の証明書
h. 入学検定料振込証明書の写し
i. 出願書類チェックリスト
j. RESULT NOTIFICATION の写し　※出願資格審査を受けた方のみ
k. 改姓を証明する書類　※各種証明書が現在と異なる場合のみ
l. 推薦指定校からの推薦届　※【推薦入試】出願者のみ（様式 4）

8. 出願提出書類作成留意事項

＜証明書について：b, c＞

(1) 提出方法

証明書は、大学・大学院が正式に発行または認証したものを提出してください。
学生ポータル等からダウンロードした成績表や Student Copy（Unofficial Transcript）は、大学が正式に発行した証明書ではないため出願書類として認められません。

証明書は以下のいずれかの方法で提出してください。

a. 大学・大学院が発行した公式証明書（原本）
b. 認証謄本／認証写し
　証明書のコピーに対し、大学・大学院または公的機関が原本と相違ないことを証明したもの
c. デジタル証明書（大学・大学院からの直接送信）
　・出願締切日までに、大学・大学院から法政大学へ直接送信されるよう申請してください。
　・送信先メールアドレス：innovation@hosei.ac.jp
　※ 認証プラットフォームを通じて大学から直接送信される E-Transcript も認めます。

(2) 証明書の言語

証明書は **日本語または英語** のものを提出してください。
日本語または英語以外の言語で発行された証明書の場合は、以下の書類を提出してください。

・証明書原本
・英語または日本語の翻訳文
・大使館等の公的機関による翻訳の公証書

これらを併せて提出してください。

(3) 追加書類が必要となる場合

a. 卒業証明書に取得学位が記載されていない場合
取得学位が明記された証明書を別途提出してください。

b. 転学・編入学をした場合
以前在籍していたすべての教育機関が発行した証明書を提出してください。

c. 大学院修了者
大学（学部）の証明書に加え、大学院の修了証明書も提出してください。

(4) 証明書提出に関する補足

a. 成績証明書に以下の情報が記載されている場合
・入学年月
・卒業（見込）年月
・取得学位
これらがすべて記載されている場合は、卒業（見込）証明書の提出は不要です。

b. 証明書の原本が 1 部しか発行されない場合
大学・大学院により「原本と相違ない」旨の記載および署名または押印を受けた認証写しを提出してください。

c. デジタル証明書を本人のみ受領できる場合
デジタル証明書を印刷し、大学・大学院より公式の署名または押印を受けた上で提出してください。

(5) 国別の提出要件

a. 中国の大学・大学院を卒業・修了した方
中国の大学・大学院を卒業または修了した場合、大学が発行した証明書やその翻訳は出願書類として認められません（学位取得見込の場合を除く）。以下の証明書を中国高等教育学生信息網（CHSI）から取得し提出してください。出願時には証明書のコピーを提出し、あわせて電子認証報告メールが CHSI から本学へ直接送信されるよう手配してください。

・送信先メールアドレス：innovation@hosei.ac.jp
・提出が必要な証明書
① 学位取得証明書（Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate）
② 成績証明書（Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript）

※申請方法の詳細は CHSI のウェブサイトで確認してください。
※志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送は認められません。必ず認証機関から本学へ直接送信されるよう手配してください。
※証明書の到着確認に関する問い合わせには対応していません。
※申請から発行まで時間がかかる場合があります。発行の遅れにより出願書類が期限までに提出できない場合でも受験できない可能性があるため、余裕をもって手続きを行ってください。

b.　中国の大学卒業見込みの方

CHSI では卒業見込者の認証報告は発行されないため、出身大学が発行した卒業見込証明書（学位取得見込証明書）を提出してください。証明書が日本語または英語以外の場合は、「（２）証明書の言語」の記載に従い翻訳および公証書を提出してください。

(6) 出願資格に関する注意

a.　出願資格審査で証明書を提出している場合

再提出は不要です。

b.　卒業見込で出願した場合

入学時に卒業証明書を提出してください。

＜推薦状について：d＞

(1) 提出部数：2 通（本人をよく知る教員および職場の上司が記入したもので、各 1 通ずつが望ましい）

(2) 作成方法：推薦者は推薦状を英語または日本語で表記し、ダウンロードした所定の様式を使用し、PC で作成してください。また、推薦理由には、出願者の能力や人柄に関する記述を含めてください。

(3) 提出方法：推薦状は、推薦者が作成・署名のうえ、以下のいずれかの方法により本学へ直接提出してください。

a.　郵送の場合

推薦者が封筒の宛名を「法政大学」として署名のうえ、厳封してください。出願者は、その封筒を開封せずに出願書類一式に同封して送付してください。

※開封された形跡があるものは無効となります。

b.　電子メールの場合

推薦者の所属機関（勤務先・大学等）のメールアドレスより、推薦者本人が PDF データを以下の宛先へ直接送信してください。

・送信先メールアドレス：innovation@hosei.ac.jp

・氏名・所属等本人確認が可能なメールアドレスを使用してください。

※推薦状は出願期間内に本学へ【必着】とします。

※推薦状の到着確認については、原則として個別の問い合わせには対応いたしません。出願者において、推薦者へ送付状況をご確認ください。

＜エッセイについて：e＞

ダウンロードした様式を使用し、次の**2 つの問い**に対するエッセイを記述してください。エッセイは**英語表記**、PC 入力で作成してください。

(1) What are your career goals as you currently see them, and how do you feel that MBA learning in general and the HOSEI GMBA program in particular support your vision? (300 words)

(2) Describe a challenging professional experience you have had, or one that required you to influence people. Please tell us how the experience tested you, what you learned from it, and what it taught you about working with others. (300 words)

＜顔写真のついた身分証明書の写しについて：f＞

パスポートまたは在留カード等、顔写真付きの公的身分証明書の写しを提出してください。
なお、提出いただいた身分証明書は面接時の本人確認にも使用します。二次選抜（口述試験）の際には、出願時に写しを提出した身分証明書の「原本」を必ずお手元にご準備ください。

＜英語能力の証明書について：g＞

英語能力試験のスコアは、各出願締切日から遡って 2 年以内に受験したものを有効とします。
ただし、以下のいずれかに該当する者は、英語能力試験のスコア提出を免除します。その場合、出身大学より発行された「学位取得のために教育が英語で実施されていたこと」を証明する根拠書類を提出してください。

・英語を母国語とし、かつ英語を公用語とする国において教育を受けた者。
・英語を母国語としないが、学士以上の教育課程をすべて英語で修了した者。

なお、試験の種類により提出方法が異なります。以下の表を確認の上、適切に手続きを行ってください。

英語能力試験	特記事項
TOEIC L&R®	PDF 版でダウンロードしたデジタル公式認定証の写しを提出してください。 ※TOEIC の IP（Institutional Program）のスコアは認めません。
TOEFL iBT®	出願書類に Test Taker Score Report の写しを同封してください 。 ※iBT (Home Edition)および ITP(Institutional Testing Program)のスコアは認めません。
IELTS Academic™	出願書類に本人用成績証明書（Test Report Form）の写しを同封し、出願締切日までに実施団体から法政大学に成績証明書（Test Report Form）が直接届くように実施団体に申請してください。 ※IELTS Online のスコアは認めません。

9. 出願手続き

以下(1)～(4)のすべての手続きを出願期間内に完了してください。

(1) 入学検定料の納入

35,000 円（別途手数料あり）

※一旦納入された検定料は、理由の如何にかかわらず、返還できません。

クレジットカード決済により支払いを受け付けます。
以下の URL にアクセスし、画面の指示通りに手続してください。なお、決済額は、上記金額に手数料が加算された額になります。
https://e-shiharai.net/ecard/

(2) 出願書類の郵送

「簡易書留」や国際宅急便（FedEx, DHL 等）で、全提出書類をまとめて郵送してください。
※普通郵便やレターパックライトは不可とします。
※提出された書類は原則として返却しません。

【提出先】法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科（グローバル MBA プログラム）
〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-3-9　法政大学　新一口坂校舎

(3) 出願書類（一部）の PDF データ提出

PC 入力で作成いただく出願書類は、上記(2)の郵送に加え PDF データをご提出ください。

タイトルに「2027 年度入学試験_出願書類提出」と記載し以下の宛先に Email でお送りください。

宛先：innovation@hosei.ac.jp

＜PDF データ提出書類一式＞

a. 証明用顔写真付き願書

e. エッセイ：2 テーマ（英語）

10. 受験上および修学上の配慮を必要とする場合

障がい等があり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願期間開始日の 2 か月前までに必要書類を提出してください。申請手順等の詳細な情報については、「受験上および修学上の配慮が必要な方へ」(https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/hairyo/)をご確認ください。

11. 複数回の受験について

(1) 入試で不合格だった場合、次回の入試に再び出願することは可能です。ただし、提出書類は転用できませんので、証明書等も含めた全ての書類を再度提出してください。都度、入学検定料はかかります。

(2) 仮に第 1 回目入試で多数の合格者がいた場合でも、第 2 回目以降の入試は実施します。合格者数にかかわらず、予め定められた入試日程に則って試験を実施します。なお、入試日ごとの募集定員や合格者数の速報値については回答できかねますのでご了承ください。

12. 入学検定料の納入と返還

(1) 指定の金額を出願期間内に納入してください。長期不在等やむを得ない事情により出願期間前に納入を希望する場合は必ず事前にご相談ください。なお、出願期間を過ぎての納入は一切認められません。

(2) 払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還（返金）しません。

a. 重複して振り込むなど、所定の金額より多く振り込んだ場合

b. 入学検定料を納入したが本学に出願しなかった、または出願が受理されなかった場合

上記 a もしくは b に該当する場合はすみやかに事務局へご連絡ください。

(3) 「出願したが受験をしなかった場合」は入学試験を欠席した扱いとなり、入学検定料の返還はできません。

13. 二次選抜実施時の注意

(1) 開始前に顔写真との照合を行い、本人確認を行います。マスクを一時的に外すよう指示があった場合は従ってください。十分な確認ができない場合や不正行為が疑われる場合に、より確実な本人確認ができるよう、パスポート、運転免許証、在留カード等の顔写真付き身分証明書を用いて照合作業を行う場合がありますので必ず持参してください。

(2) 適正かつ公平公正な試験実施のため、Zoom の録画録音機能を用いて二次選抜の様子を録画録音する可能性があります。録画録音した映像や音声は試験実施・合否判定以外の目的では一切使用いたしません。受験生による録画・録音等の試験内容を記録する行為は禁止します。

(3)オンラインで二次選抜を受ける時は必ず周囲に人がいない静寂な環境で(1 人になれる環境を用意して)受験してください。なお当日、面接官の指示によりカメラを動かして周囲の環境や室内の状況を確認

させていただく可能性があります（※二次選抜用端末とは別のスマートフォン等のカメラによる周囲確認をお願いする場合もあります）。

14. 出願資格等の不足および選考時の不正行為が認められた場合

出願資格または入学資格を取得見込みで受験し、入学時までに要件を満たせないことが判明した場合や、出願資格または入学資格に不正があると判明した場合は、合格取消しまたは入学取消しとします。取消しの処分をうけた場合、大学への納入金の取り扱いは以下の通りとなります。

(1) 出願資格等の不足や不正の判明が入学前の場合
入学金を除く学費そのほかの納入金の返還を受けられます。

(2) 出願資格等の不足や不正の判明が入学後の場合
入学金および納入済みの授業料等は返還しません。

15. 一次選抜合格発表について ※【一般入試】出願者のみ

(1) 合格発表は、各回の一次選抜合格発表日に、指定のページにて行います。
詳細については、Email でご連絡いたします。

(2) 一次選抜合格者には、二次選抜（面接）について Email で連絡します。

(3) 合否に関するお問い合わせには一切応じられません。

16. 二次選抜合格発表について

(1) 合格発表は、各回の二次選抜合格発表日に、指定のページにて行います。
詳細については、Email でご連絡いたします。

(2) 二次選抜合格者には、合格通知書と入学手続書類を Email にて送付します。

(3) 合否に関するお問い合わせには一切応じられません。

17. 追加合格発表について

(1) 第 2 回入試のみ、入学手続の結果として欠員が出た場合に限り、追加合格発表を行います。
なお、第 1 回入試については、追加合格発表を行いません。

(2) 追加合格発表は、**2027 年 6 月 11 日（金）午前 10:00（日本時間）**より、指定のページにて行います。
追加合格者がいない場合、その旨を発表します。詳細については、Email でご連絡いたします。

(3) 追加合格者には、発表と同時に合格通知書と入学手続書類を Email にて送付します。

(4) 追加合格者の入学手続期間は、**2027 年 6 月 11 日（金）～6 月 18 日（金）**（**※事務局必着**）です。

(5) 追加合格者の「在留資格認定証明書」の代理申請を行いますが、入学前に日本への入国が間に合わない場合がございます。

(6) 追加合格状況に関する問合せには一切応じられません。

18. 入学金および授業料一覧

(1) 入学金・授業料・教育充実費　(2027 年度)　（単位：円）

	グローバル MBA プログラム		
	入学時(2027年秋)	1年次（2028年春）	2年次（2028年秋）
入　学　金 ※	270,000	ー	ー
授　業　料	772,000	771,000	771,000
教育充実費 ※	180,000	180,000	180,000
合　　計	1,222,000	951,000	951,000

※自校生（本学の学部卒業者（通信教育課程を含む）または大学院修了者）は、入学金・教育充実費が半額となります。

(2) 入学手続時納入金額

各回の入学手続期間内に、必要書類の提出および以下の入学手続金の納入が必要です。

入学手続金：1,222,000円（手数料は合格者負担）

(3) 入学手続後の学費等の返還

本学への入学手続を完了（入学手続金も全額納入）した後に、入学の辞退を希望し、**2027 年 9 月 15 日（水）（日本時間）**までに大学が定める手続により届け出をした方には、**入学金を除く学費その他の納入金**を返還します。

19. 在留資格認定証明書大学代理申請について

出願の時点で日本に滞在している方のうち、在留資格の有効期限が本学の入学日(2027 年 9 月 16 日)以前に切れる方、または入学手続き時に日本に不在の方は、「在留資格認定証明書」が必要となります。該当する方には、入学手続時に「在留資格認定証明書 大学代理申請願」をご提出いただきます。詳細は、入学手続の際に別途ご案内いたします。

20. お問い合わせ先

＜所在地＞

市ヶ谷キャンパス新一口坂校舎

［所在地］〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-3-9

E-Mail: innovation@hosei.ac.jp

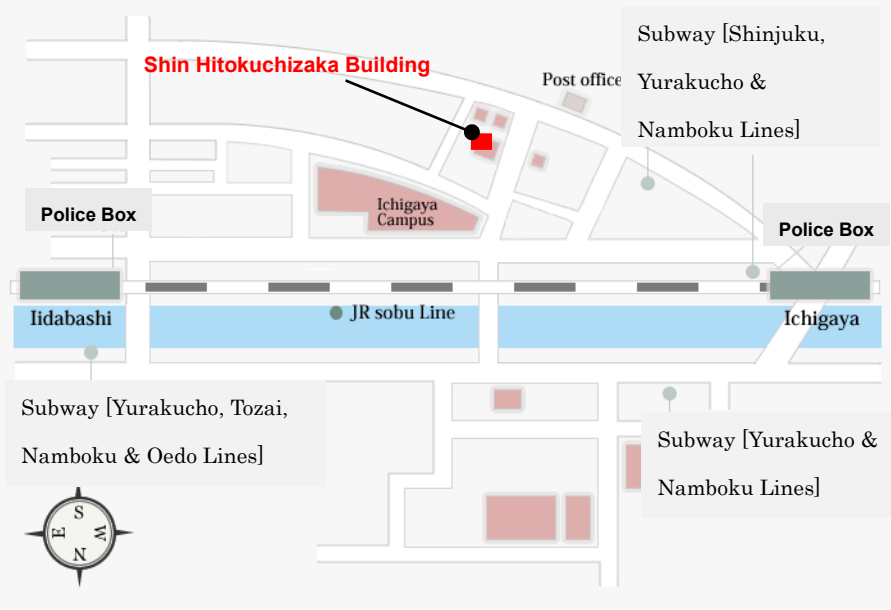
＜アクセス＞

・ＪＲをご利用の場合

［総武線］ 市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩約 10 分

・地下鉄をご利用の場合

［都営新宿線］ 市ヶ谷駅下車徒歩 10 分
［都営大江戸線］ 飯田橋駅下車徒歩 15 分
［東京メトロ有楽町線］ 市ヶ谷駅下車徒歩 10 分または飯田橋駅下車徒歩 12 分
［東京メトロ東西線］ 飯田橋駅下車徒歩 13 分
［東京メトロ南北線］ 市ヶ谷駅下車徒歩 10 分または飯田橋駅下車徒歩 12 分



copyright (C) HOSEI University. All rights reserved.

＜ウェブサイト＞

https://www.im.i.hosei.ac.jp/gmba